~より正確で効率的なプレス加工技術のために!!~

【入門編】

2024年 12月 16日(月) 10:00~17:00 (9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただき ますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

主催: //// 日刊工業新聞社

日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料

46,200円 (資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチックス連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。 ※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。 申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂 くことがございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search) または、 下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。 振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない 場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

12/16 プレス金型設計

Q お申し込みは 日刊工業 セミナー

中心音				nttps://corp.nikkan.co.jp/seminars/search	
	会社名	フリガナ 		E-mail	
	氏名	フリガナ 	部 署· 役 職	TEL	
	所在地	所 [〒] 宝 也 し		FAX	
	業種		備考		□ 日本金型工業会正会員 □ 中部プラスチックス連合会正会員

個人情報の取り扱いについて

No.247635

開催主旨

本セミナーはプレス金型設計の入門編です。プレス金型設計に必要な基礎の基礎を分かりやすく指導・ 解説します。

基礎を確実に身につけることで、その後の応用展開が可能となり、知識・技能に広がりが出るものです。金型設計を学習するとき、過去の設計図面を参考にすることが多いように思います。このとき、参考図面を見て「なるほど」「なぜ」が出てこないと、"ものまねの設計"で終わってしまうことになりかねません。

今回のセミナーでは、金型設計においてどうしても押さえておく必要があるポイントを解説します。そして、参考図面を見て「なるほど」「なぜ」が出てくる基礎知識を養います。それにより、一歩も二歩もスキルアップすることが可能です。プレス金型設計を担当する若手技術者、および改めて基礎知識を見直したい方々は、この機会に積極的なご受講をお勧めします。

講師

山口設計事務所 所長 山口 文雄 氏

【略歴】1946年生まれ。松原工業㈱、型研精工㈱を経て、1982年山口設計事務所を設立、現在に至る。この間、日本金属プレス工業協会「金型設計標準化委員会」、「金型製作標準化委員会」などの委員を兼務する。すみだ中小企業センター技術相談員。現場に即したコンサルティングには、定評がある。主な著書に「プレス順送金型の設計」、「プレス加工の工程設計」「プレス金型設計・製作のトラブル対策」(共著)(日刊工業新聞社)など。

プログラム

- **1. プレス加工とは** プレス加工の三要素
- **2. プレス機械仕様とプレス金型の関係** 3能力 ダイハイト 送り線高さ ストローク長さと加工の関係 他
- 3. プレス金型の種類

機能別分類: 単工程型、複合型、順送り型 他用途別分類: 抜き型、曲げ型、絞り型 他

4. プレス金型の設計手順と金型図面

金型図面の表し方

5. プレス加工の工程設計と加工に必要な構造

被加工材(製品材質)の特徴と加工上の注意 抜き加工、曲げ加工、成形・絞り加工 他

6. プレス金型の構造設計

プレス機械への取り付け 精度維持 メンテナンスとの関係 他

7. プレス金型部品設計

パンチの設計 ダイの設計 ストリッパの設計 他 金型材質の特徴と金型部品材質の選び方 はめあい公差 金型材料の熱処理 金型加工機械の概要

8. 質疑応答